



# れんめい

Vol.

81

OCT  
2025

- 鹿児島県看護連盟広報機関紙れんめい -

☑ 特集

## 安心を届けられる 医療連携を目指して

杉田 由紀  
済生会川内病院

新役員紹介  
令和7年度研修計画

☑ 報告

2025年度日本看護連盟通常総会  
令和7年度鹿児島県看護連盟通常総会



## 新役員紹介



鹿児島県看護連盟 副会長  
寶藏 真弓

連盟会員の中では未熟な自分ですが、皆様のご指導ご協力をいただきながら、看護現場の声を拾い、届けるお手伝いができればと思っています。まずは、自分が活動をきちんと経験し人に伝える力をつけたいと思います。また、政策委員会の委員長も初めての経験で、不安ですが、これまでの取り組みを継続し、一歩でもなにか進めることができるよう頑張っていきたいと思っています。

選挙活動については、今回の参議院選挙で、より票の獲得の厳しさが高まったと実感しました。[数は力だ]を合言葉に、看護職一丸となって国会に看護職への理解のある議員を一人でも多く送り出せるよう皆で頑張りましょう。



幹事長  
吉松 昌代

今回 15 年ぶりに鹿児島県看護連盟の役を担うことになりました、明るく楽しく人生を謳歌しようがモットーの吉松です

私自身 連盟会員歴は長いのですが、これまでの連盟活動については役員の方任せでいたのではないかと思います。なので、今回の幹事長の役割がきちんと果たせるかとても不安です。

日々目まぐるしく変化する医療・看護の環境に惑わされことなく、現場で働く看護師が生き生きと楽しく働け、看護の仕事に誇りがもてるように現場環境の改善に向け自分に課せられた任務を行いたいと思います。

また、今回の参議院選挙の経験を活かし今後の活動に取り組んで参ります。皆様のご協力よろしくお願いします。



鹿児島第3支部長  
木之瀬 真由美

微力ながら支部長の役割を精一杯、務めさせて頂く所存です。私は24年間、看護師として勤め、現在は地域包括ケア病棟で所属長を務めています。患者様やご家族に対し質の高い看護の提供を目指すべく、その為にはまず看護師が生き生きとし元気であることが大事だと考えています。

「ワークライフバランス」の重要性を意識しつつ一人ひとりが描く理想があるので、スタッフの声に耳を傾け、模索しながらスタッフと共に良い職場作りを目指し奮闘しています。そんな私の趣味はライブ参戦であり活力の源です。この活力を支部長の役目に注ぎ会員皆様の抱える課題や要望を汲み上げ活動に反映させて参ります。



出水支部長  
垂 佐登子

このたび、出水支部長を務めさせていただくことになりました。

気づけば、いつのまにか会員となり、連盟活動において数十年前に初めて全国総会に参加したとき、石田まさひろ議員が当時は幹事長として活躍されている姿を見て、とても心強く新鮮でした。また国会や党本部の見学を通して、看護の声が政策に反映されることの大切さを実感しました。まだまだ学ぶことは多いですが、皆さんと一緒に少しずつ活動を広げていけたらと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

## 会長の挨拶

2025

## 看護師職の健康と幸福 ～「現場の声」から実現する～

鹿児島県看護連盟 会長

田畑 千穂子  
CHIHOKO TABATA



看護職の皆様、平素からの看護連盟へのご理解とご協力に感謝申し上げます。この度、会長に就任いたしました、田畑千穂子です。私は看護連盟の仕事は、看護職や国民のための「ウェルビーイング」であると考えています。看護職の「健康」と「幸福」を求め続けながら、やりがいに感じ、政治活動を推進してまいります。どうぞ、よろしく願いいたします。

日本看護連盟・日本看護協会と連携する全国比例代表の看護職国会議員は現在2名、石田まさひろ参議院議員と友納りお参議院議員です。看護職国会議員は、離島を含む鹿児島県内を飛びまわって、各地の「現場の声」をうかがい、政策として実現しようと頑張ってくださいています。皆様のご支援を引き続き宜しくお願いいたします。

本県の今年の夏は、十島村（悪石島・子宝島）の群発地震、霧島始良集中豪雨災害と危機的な災害に見舞われました。まだまだ、日常生活には戻れず、被災されました方々には心からお見舞い申し上げます。平時からの準備を怠らず、県民の命と暮らしを支えてまいります。

## 新役員紹介



鹿児島県看護連盟 副会長  
近藤 ひとみ

この度、県の看護連盟副会長を拝命いたしました、いまきいれ総合病院の近藤ひとみです。

先日の参議院選挙運動を通じ、**看護現場の声を政治に届ける看護連盟の重要性を改めて痛感しました。医療現場は常に変化し、看護職が直面する課題は多岐にわたります。**看護師不足、処遇改善、働き方改革、そしてDX推進など、喫緊の課題解決には、私たち一人ひとりの声を結集し、政策提言に繋げることが不可欠だと強く感じています。

まだまだ未熟者で至らない点も多いかと思いますが、皆さんと一緒に、看護職がもっと輝けるように、そして患者さん・地域の方が安心して暮らせる社会のために、精いっぱい頑張りたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



# 安心を届けられる 医療連携を目指して



## 医療連携室の役割

患者様が安心して治療が受けられるように、地域のかかりつけ医や高度専門機関とのパイプ役となり、紹介や入院がスムーズに行われるよう支援しています。私は退院支援専従看護師として、主に小児・周産期に携わっています。

## ヒヤリングに「ひやっ」

初めて参加する会議では聞き慣れない言葉が飛び交います。「タンカイ（担当者会議）」「ヨウタイキョウ（要保護児童対策地域協議会）」「ホウデイ（放課後等デイサービス）」「漢字も浮かばず、一先ずメモをして後で検索です。他にも、関係事業所から電話を受けますが、事業所名にピンとこず、聞き返せるのは2回まで、自分のヒヤリングを信じて検索して「えっ全然違う」事もあります。思わず名称の由来を聞きたくないと同時に事業所名も知らずに申し訳なきが募ります。

## 医療的ケア児等の 支援体制の構築に向けて （鹿児島県看護協会）

・医療的ケア児支援センター機能の  
充実・強化

用し日々過ごしている。夏休みに向けて、サービスを増やし行動援助をお願いしたいが、受け入れ先が見つからない。訪問看護の利用は可能かと相談を受けました。

実際に保護者の方に話を伺うと、仕事を抱えながら切実な思いが伝わってきます。このケースは本人の受診も必要であり、相談員と連携を図り、夏休み前に訪問看護の利用を開始することができました。

## レスパイト事業

医療的ケア児のレスパイト利用希望について、問い合わせがあります。急性期病院である当院では空床利用型となっており、事前に予約されていますが、お断りするケースがあり、保護者からは、利用しづらいとの意見も聞かれます。また、スタッフ不足により、対応困難な状況が続いています。

私は、看多機の機能を活かし、障害福祉サービ事業との連携による医療的ケア児の短期入所等共生型サービ事業への参入の政策実現に期待しています。

## 顔の見える関係性

部署異動して間もない時期に、記事の依頼を受けました。まだ現状も見えていない部分が多く、周囲の方

・看護小規模多機能居宅介護（看多機）を活かした地域における医療的ケア児等のレスパイトサービ  
ス構築の支援

## 医療的ケア児12%親同伴

医療技術の進歩により、重い病気で生まれた子どもの命を救えるようになり、ケア児は増加しています。21年9月には付き添いがなくても学校に通えるよう支援する法律が施行されました。

文部省調査によると、特別支援学校に在籍するケア児の保護者の付き添いは3・8%、それ以外の学校では12・7%は保護者が付き添っており、その理由として、看護師や保健師などの看護職員が配置されていないことが要因としてあげられます。

特別支援学校でも、てんかん発作の可能性があると通学バスの利用はできないと聞き、登下校やサービ利用時の送迎など保護者の負担は大きいと感じます。地域共生社会の実現に向けて、行政や関係機関と情報交換や情報共有を図り、今後の支援に繋がっていききたいと思えます。

## 発達障害児の保護者の声

7月に入り相談支援員より、「特別支援学校に通い、複数の事業所を利

から多大な協力を得ています。患者さん（ご家族）に安心を届けられるように

関係機関と顔の見える関係性を構築し、精進していききたいと思っています。

— 著者プロフィール —

### 杉田 由紀

1973年生まれ  
済生会川内病院に入職して30年、外来、病棟勤務を経て、今年4月に医療連携室へ部署異動となりました。院外との連携は世間知らずを痛感する日々です。趣味は、数年前まで読書と即答していましたが、老眼で気が進まず、朝の新聞がやっとです。



# 令和7年度鹿児島県看護連盟通常総会

2025/06/01



令和7年6月1日(日)10時から城山観光ホテルで開催いたしました。前日の鹿児島県看護協会の通常総会に続けてありました。参加者は118名、委任状が188名でした。

会長表彰者には野添伊知雄さんから5名が受賞されました。議題は、①2025年スローガン「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」②令和7年度活動計画及び研修計画(重点方針に見える活動、行

動する活動、確かな組織づくり)、③収支予算、④改選役員及び支部幹事長報告等で、承認されました。また、「連盟規約第25条で正会員400名に1人が代議員となる」とことから、本県は3月末で2192名と減少していることから代議員5となることとなった。

会場からの質問に、会員減少や学生会員についてありました。執行部から最も重要な課題であり、支部とともに取り組

んでいくこと、学生には看護管理の看護政策にどれだけ触れているか現状把握も必要と回答された。

今年度をもって退任される吉崎和子会長の挨拶に、会場から惜しめない拍手がありました。

田畑 千穂子(県会長) = 文・報告

# 2025年度 日本看護連盟通常総会

2025/06/06



通常総会は、東京、ザ・プリンスパークタワー東京で開催されました。

今期は、1000人を超える参加での通常総会となりました。

看護職だけで1000名以上の方を見ることが、総会参加で見ることが出来る光景ではありません。総会に参加するたびに、活気を味わうことが出来ます。総会に参加し、全体の意見を聞くことで全国の看護職の皆様と同じ問題を抱えている事がわかります。活動実績から、人手不足が最も大きな課題であり、現在も業務にあたる自分としても実感することが多かったです。給料に関しての問題も、全国的な問題となっていることがわかります。

看護職の思いは、国にも届いています。そう思える総会であることがわかりました。看護連盟も全国の看護職のために頑張ってくれています。私たちも、頑張らないといけないと考えさせられました。

また、現場の声が、どれだけ重要か、総会に参加し、もっと、現場の声を聴き、声を集め、私たち、連盟会員がしっかりと繋げていく必要があると実感しました。

2025年度のスローガンも「届けよう

看護の声！私たちの未来へ」となりました。

看護の声、皆さんの思いは、小さな一つではありますが、その声を伝えなければ、これから看護師を目指す方の看護の未来はどうなることか。看護の未来は、今の看護職の皆さんで作っていくことをしっかりと考え、連盟活動を送っていきたく思います。

以前は、子供たちの将来の夢は、看護師というをよく聞きました。少子化に伴い、業務の大変さ、やりがいのある仕事だけでは、これから、看護師になりたいと思う方が減っていくことでしょうか。看護職の力で、子供たちの将来の夢を取り戻したいと考えるようになりました。今回の総会で、多くの事を得ることが出来たと考えます。

また、今回の総会は、総決起集会もあり、大いに盛り上がり、看護職の代表を、国へ送り込むことの大切さを再認識し、この総会の集まる看護職の皆さんと、一致団結することが出来たと思っております。この思いを鹿児島に持ち帰り、今後の連盟活動に生かしていきたいと思っております。



参議院議員

友納りお

RIO TOMONOH

ともりのりお official site  
<https://tomonoh.net/>



ぜひ  
Check



## 産後ケア事業ガイドライン改定

産後ケア事業は、母子保健法に基づき、不安や孤独を抱えがちな母子とその家族が、健やかな育児を行うための支援として平成 29 年（2017 年）に策定されました。個々のニーズに応えるためには、最新の法改正や指針に沿った内容に更新することが必要で、令和 2 年（2020 年）の初回改定に続き、改正児童福祉法の施行に伴って令和 6 年（2024 年）10 月に 2 回目の改定が行われました。

本改定にあたっては、産後ケア事業を実施している現場を視察し、**利用者やケア提供者など当事者の方たちの声を聴き**、また、看護師・弁護士の立場として参議院の委員会等で訴えてきたことが反映されたことをご報告致します。

### ・対象者の拡充

「産後に心身の不調又は育児不安等がある者」から「母親及び乳児」と、産後ケアを必要とするすべての母親が対象となる表現になりました。また、流産・死産を経験した方や、きょうだい児・医療的ケア児がいる家庭など、幅広いニーズに応えたユニバーサルサービスに拡充されました。

### ・ケアプランの作成

利用者である母子が産後ケアに求めることはそれぞれ異なり、どのようなケアを提供するかは母親の状態やニーズ等をアセスメントし、個別のケアプランを作成することが必要です。また、実施後に母や家族と共に振り返りを行い、ケアの効果検証や今後の支援の方向性を検討できるような内容を実現しました。

### ・安全に関する留意事項を追加

乳幼児突然死症候群や不慮の事故防止等、サービス利用に必要な安全対策の整備が求められています。医療と法律の両面から安全に関する項目の必要性を検討会で説明し、新たにガイドラインに追加しました。

産後ケアの充実、健やかな子育てには欠かせないものだと、私自身も母親として痛感しています。意見の反映を目指し、予算増額のための議論や実施主体となる都道府県・市町村への理解促進・連携強化など、多くのやりとりを重ねてまいりました。一つの意見を事業に落とし込むまでの過程は容易ではありませんが、利用する母子とその家族の笑顔を想像しながら、各所との議論を重ねてまいりました。

今回の改定はゴールではなく、次の改定に向けたスタートだと考え、さらに充実した産前産後サポート体制の確立を進めてまいります。

皆さまの日頃のご支援に心から感謝申し上げますとともに、引き続きご指導賜りますようよろしくお願い致します。

委員会の質疑の様子は右記 QR コードから



SHIROYAMA HOTEL

## 現場の声を国政に届ける

鹿児島県看護連盟の皆様には、日頃より温かいご支援を賜り、心より御礼申し上げます。炎天の酷暑の中でも、荒天の中でも、変わらぬご期待とご声援をいただけることが、私の大きな支えとなっております。私はこれからも、国政の場において、看護・医療・福祉政策の充実に全力で取り組んで参ります。

現在、病院や介護施設の経営はますます厳しさを増し、地域の医療・介護体制は、かつてない危機に直面しています。この現状を打開するためには、物価高騰や人件費上昇に対応した診療報酬・介護報酬の大幅な引き上げが必要不可欠です。それは、現場で働く皆様が「このまま看護を続けていきたい」と思える処遇と働く環境を整えるために欠かせない取り組みでもあります。

私はこうした施策を通じて、一人ひとりの看護職が「今日も良い看護ができた」と実感できる職場づくりを目指しています。その実現に向けて、人員確保、業務の効率化、キャリア支援の充実等を進め、地域を支える看護の「量」を守りながら、「質」の向上にも力を尽くして参ります。

今後とも鹿児島県看護連盟の皆様と緊密に連携し、現場の声を国政に届けて参りますので、引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

※選挙後の国会議員は、機関誌利用して当選に関する挨拶行為をすることができません（公職選挙法第 178 条）。石田昌宏議員には、これからの看護政策に取り組む抱負を語っていただきました。


参議院議員

石田まさひろ

MASAHIRO ISHIDA


石田まさひろチャンネル





**正会員** 看護職の方


日本看護連盟会費	5,000円
鹿児島県看護連盟会費	3,000円
合計 年間	8,000円



**賛助会員**

賛助会員年会費 1,000円

鹿児島県看護連盟の活動に賛同いただける方はどなたでも加入いただけます。



**学生会員** 年会費無料

看護師、保健師、助産師又は准看護師の資格を得るために学ぶ学生で、看護連盟の主旨に賛同していただける方

**申し込み方法**

入会手続きや申込み書類のご請求は、事務局へ電話・FAX・メールにてお問い合わせください。

**会員情報変更**

住所や所属施設など会員情報に変更がある方につきましても下記までお問い合わせください。

**問い合わせ先**

**鹿児島県看護連盟事務所**

〒892-0816 鹿児島市山下町9番31号 電話 (099) 219-5334  
 第一ボクエイビル203 FAX (099) 219-5336

Eメール：office.kagoshima@kango-renmei.gr.jp

**編集後記**  
 EDITER'S NOTE

新年度最初の発行となる今回は、石田議員特集の活動報告を掲載してあります。今年は勝負の年でもあります。看護師の声、医療現場の声が少しでも国政に届くように願っているなかで、少しでも皆さんに現状をお届けできればと思っております。また、各地で行われた研修の報告もあります。幅広い年齢層の声を届けることができることと共に、皆さんの学びの姿勢や前向きな取り組みに触れ編集担当者としても刺激を受けました。今年度も、読んでよかったですと思っただけのような内容を目指してまいります。どうぞよろしく願いいたします。

広報委員：有木・森田・畑中

**研修計画(令和7年度鹿児島県看護連盟)**

開催日	研修会内容	対象者	受講料	講師	会場	主催者
6/21 (土)	新役員研修 (午後)	新役員	無料	県役員	市町村 自治会館	県看護連盟
9/6 (土)	看護協会・看護連盟共催研修 (午前)	会員	会員 1100円 非会員 2250円	秋山智弥 日本看護協会会長	看護協会 研修会館	看護協会 看護連盟
9/13 (土)	九州ブロック会議	会長 副会長 幹事長 支部長 青年部		大分県	大分県 看護連盟	—
10/4 (土)	看護記録 (1日)	会員 非会員	会員 1000円 非会員 3000円	宇都 由美子 鹿児島大学病院 医療情報部教授/ 部長(兼)特命副 院長	鹿児島県 市町村 自治会館	県看護連盟
11/25 (土)	地域医療を考える 看護師特定行為シンポジウム - 慢性期医療を支える特定行為 - 13:30-16:30	—	無料	—	南九州病院 大会議室	国立病院機構 南九州病院
11/29 (土)	鹿児島県の看護と政策を考 える意見交換会 (午後)	看護職 介護職 看護学生 国会議員 県議会議員 市議会議員	無料	—	鹿児島県 市町村 自治会館	県看護連盟 (政策委員会)
12/4 (木) 12/5 (金)	九州ブロック 看護管理者等政策セミナー	役員 協会長 学校代表 施設代表	無料	—	福岡県 リーセント ホテル	県看護連盟
1/31 (土)	リーダー研修III (午後)	県役員 支部長 施設幹事 施設リーダー 青年部	無料	—	厚生連病院 多目的ホール	県看護連盟
—	ポリナビワークショップ (九州ブロック)	会員 非会員	無料	友納理緒 参議院議員	—	県看護連盟 (青年部)



# Lumone

快適に眠る喜びを。

世界に誇れる羽毛ブランド  
**HARUO DOWN**

いい羽毛からしか、  
いい羽毛ふとんは生まれない。

GOOD DESIGN



HARUO DOWN ▲



品質保証 HARUOラベル



東洋羽毛九州販売株式会社

〒890-0063 鹿児島県鹿児島市鴨池1-64-25ウイング鴨池1-B

鹿児島営業所

☎ 0120-881-125



生活に潤いと豊かさを求める世界の人々に

取扱商品

- アコヤ真珠 ● ベビーパール
- 黒真珠 ●南洋真珠 (白・ゴールド)



## イッシン iS パール (同)

〒862-0920

熊本市東区月出 8丁目3-52

☎ 0120-32-2020

ip erna by イッシン

営業時間 9:00~17:00 定休日 日・祝日